

平成26年度 事業報告書

社会福祉法人当別長生会

【共通部門】

平成26年度は、平成25年度から引き続き特別養護老人ホーム新築工事を行ってまいりました。当初完成予定では9月30日でしたが、建築業者の株式会社田中組より8月5日付で、労働者の確保が困難であり工程に遅れが生じていること、全国的な職人不足により今後も労働者の確保が困難であることの理由で、期間の延長の申出を受けました。8月11日の第5回理事会において、期間の延長の承認をいただき、10月14日付を以って引渡しを受けました。

約2ヵ年に渡り全事業が完成致しましたので、10月28日に新築特養棟にて竣工式を行い、改築をした養護棟、新築の特養棟の内覧会、西当別コミュニティーセンターにおいて落成記念式典、祝賀会を行いました。参加者は竣工式54名、内覧会91名、記念式典109名、祝賀会99名とたくさんの方々に参加していただきました。

施設整備に関する会議は、理事会を9回、総務委員会2回、施設整備準備委員会正・副委員長会議3回、評議員会4回、ユニット開設準備委員会9回、建築業者との総合定例、工事打合せを22回行いました。

補助金事業について、北海道より社会福祉施設整備費補助金として、平成25年度、平成26年度2ヵ年事業で改築養護204,930,000円、新築特養127,890,000円、平成26年度介護基盤緊急整備等特別対策事業補助金として18,000,000円入金されています。当別町からは、養護老人ホーム長寿園運営補助として3,000,000円入金されています。

設備資金借入金について、独立行政法人福祉医療機構より553,900,000円、30年間の借入金、株式会社北洋銀行より59,000,000円、20年間の借入金を受けています。借入金に伴い、担保物件として、当別長生会の全土地、建物には、独立行政法人福祉医療機構に第1抵当、株式会社北洋銀行に第2抵当権を設定しています。

今事業に関する入札関係について、一般競争入札1件、指名競争入札2件、見積合せ4件行っています。

新規開設関係について、デイサービスセンター結（通所介護1日15名）は、平成26年4月25日付で指定許可を受け、平成26年5月9日にオープン致しました。特別養護老人ホーム長寿の郷（ユニット特養30床）は平成27年1月30日付で指定許可を受け、平成27年2月1日に開設致しました。新規事業の事業報告については、この後の事業所別に報告を致します。

事業計画の項目別検証

1、人材育成と協働体制の構築

- ・ 介護職員の無資格者を対象に、厚生労働省キャリアアップ助成金を活用しながら、2名の職員が資格取得を致しました。又、職務や経験年数も考慮にいれながら、法人全体で計30回研修の参加を致しました。研修参加者は、ミーティングや会議等の中で、研修報告や今後の事業運営に役立つ事柄を取り入れていく手法を研究し、取り入れていくための勉強会も行い、職員間との共有を図りました。
- ・ 管理職を含め職員全員が目標達成に向けて実践するために、全職員への事業計画・事業予算書を周知し、各部署での管理体制を設け、多部署との共有を図りながら、日々の業務推進を行いました。

2、事務事業の見直し

- ・ ホームページの更新について、新事業のデイサービスセンター結、長寿の郷の施設事業内容の公開、事業予算、決算報告、事業報告の開示、職員の募集等、事業情報の更新を行いました。
- ・ 設備改修について、既存特養の老朽化に伴い、大きなものと致しまして、ご利用者のトイレ便器交換、一般浴槽間仕切り工事を行いました。
- ・ 人件費諸手当の削減については、人材不足や職員募集広告の掲載にも不利な状況と考へ、見送ることと致しました。

3、法人機能の見直し

- ・ 法人及び法人が設置する事務所の円滑な運営の確保を図るため、管理規程を制定致しました。管理規程を制定することにより、各事業所、各部署の業務推進に対する業務責任が明確化され、健全的な業務推進となりました。
- ・ 各事業所の適正な職員配置を満たすため、自己申告制度も取り入れながら16名の職員を配置異動致しました。

4、財政基盤の健全化

- ・ 入居・入所判定指針に基づき、3ヵ月毎に入所判定委員会を開催し適切な入居業務を推進しています。
- ・ 施設整備に伴う資金及び借入金等収支計画書に変更が生じた場合には、都度変更案を理事会にご提案しています。(平成26年度第8回、第9回の理事会にて承認) 今後も変更時には都度お諮りしてまいります。又、経理については、明瞭会計の原則に従い、適切な会計処理をして御座います。
- ・ 職員不足により新規事業開始の遅れ、ご利用者確保(ショートステイ、デイサービス)の営業力不足により、収入確保が非常に厳しい年度でありました。

職員の求人関係では、当別広報、新聞折込チラシ、福祉専門学校等の訪問や求人掲載、人材派遣会社、ハローワーク等のインターネット広告、職員への紹介もお願いをし、平成26年度の採用人数は、32名でしたが、退職者数が14名と半分近くの職員が退職されました。退職者の内訳は、介護8名、看護3名、技能員2名、事務1名であり、内7名は勤続1年未満の退職ということもあり、採用時の面接、採用後の新入社員のケアも今以上に研究する必要性が御座います。

5、委託事業の見直し

- ・ 委託事業は、嘱託医、給食業務、医療用廃棄物、一般用廃棄物、管理宿直、清掃業務、寝具リネン等、全て一元化致しました。

又、業務内容等については、創意工夫しながら継続的に検討し、無駄のない効率的な業務を遂行しています。

6、債務負担と返済

- ・ 養護老人ホーム建替え並びに特別養護老人ホームの新築及び設備導入費等の借入金について、平成25年度から北洋銀行当別支店より借入していました、短期借入金を返済致しました。又、支払利息として1,991,380円を支払致しました。

独立行政法人福祉医療機構より平成26年10月30日に、553,900,000円設備資金借入金として30年間借入、今期の支払利息2,533,369円支払致しました。

株式会社北洋銀行より平成26年12月25日に、59,000,000円設備資金借入金として20年間借入、今期の支払利息210,944円支払致しました。

法人の運営

1、役員

平成26年度に法人運営を担った役員は次表のとおりであります。

(敬称略)

役職名	氏 名	就 任 日	任期満了日
理事長	小 野 廣 實	平成26年1月19日	平成28年1月18日
理 事	山 下 義 則	平成26年1月19日	平成28年1月18日
理 事	下 段 寿 之	平成26年1月19日	平成28年1月18日
理 事	新 森 敏 幸	平成26年1月19日	平成28年1月18日
理 事	津 川 輝 雄	平成26年1月19日	平成28年1月18日
理 事	高 島 勇 一	平成26年1月19日	平成28年1月18日
理 事	目 黒 敏 弘	平成26年1月19日	平成28年1月18日
監 事	加 藤 利 三	平成26年1月19日	平成28年1月18日
監 事	並 川 晃 治	平成26年1月19日	平成28年1月18日

2、理事会

平成26年度における理事会の開催状況は次表のとおりであります。

開催年月日	出席役員		議案・報告案件
	理事	監事	
第1回 平成26年4月14日	6名	2名	報 告 ① 4月1日付け人事発令について ② 居宅介護支援事業者の指定(許可)について 議 案 ① 居宅サービス事業者(デイサービス関係)の指定(許可)申請書の提出について(案) ② 平成26年度社会福祉施設整備費補助金申請書の提出について(案) ③ 当別長生会管理規程の制定について(案)
第2回 平成26年5月23日	6名	2名	報 告 ① 平成25年度事業報告並びに平成25年度決算報告について ② 監事監査報告について ③ 指定居宅サービス事業者及び指定介護予防サービス事業者指定(許可)について ④ 介護基盤緊急整備等補助金(物品関係)施設

			準備計画書の提出について 議 案 ① 当別長生会定款(基本財産関係)の一部改正について(案) ② 当別長生会経理規程(デイサービスセンター関係)の一部改正について(案) ③ 当別長生会就業規則(デイサービスセンター関係)の一部改正について(案) ④ エアコン設置工事(既存特養)に係る仕様書(設置・電気)について(案) ⑤ エアコン設置工事(既存特養)に係る指名競争入札業者の選定について(案) ⑥ 「南側駐車場整備工事」に係る仕様書について(案) ⑦ 「南側駐車場整備工事」に係る指名競争入札業者の選定について(案) ⑧ ユニット型特養の名称について(案) ⑨ 第1回評議員会提出議案について(案)
第3回 平成26年5月27日	6名	2名	報 告 ① 平成25年度事業報告並びに平成25年度決算報告について ② 監事監査報告について ③ 居宅介護支援事業者の指定(許可)について ④ 指定居宅サービス事業者及び指定介護予防サービス事業者指定(許可)について ⑤ 当別長生会定款(基本財産関係)の一部改正について(案)
第4回 平成26年6月23日	6名	2名	議 案 ① 駐車場用地土地賃貸借契約の締結について(案) ② 物品購入(補助金関係)に係る一般競争入札について(案) ③ 車輛購入(補助金関係)に係る指名競争入札について(案) ④ 物品購入(家電製品)に係る随意契約について(案) ⑤ 物品購入(その1)に係る随意契約について(案) ⑥ 物品購入(その2)に係る指名競争入札について(案)

第5回 平成26年8月11日	6名	2名	報 告 ① 平成26年度第一四半期監事監査報告について ② 職員駐車場の整備について ③ 物品購入(補助金関係)に係る一般競争入札結果について ④ 車輛購入(補助金関係)に係る指名競争入札結果について ⑤ 物品購入に係る指名競争入札結果について ⑥ 物品購入に係る見積合せ結果について 議 案 ① 当別長生会定款の一部改正について(案) ② 建築工事請負契約書及び建築設計・監理業務委託契約書の一部変更について(案) ③ 物品購入(報告第3号関係)契約の締結について(案) ④ 車輛購入(報告第4号関係)契約の締結について(案) ⑤ 物品購入(報告第5号関係)契約の締結について(案) ⑥ 物品購入(報告第6号関係)契約の締結について(案) ⑦ 除雪車及び除排雪用ダンプのリース契約の締結について(案) ⑧ デイサービスセンター結 運営規程の一部改正について(案) ⑨ 第2回評議員会提出議案について(案)
第6回 平成26年9月11日	5名	2名	報 告 ① 平成25年度社会福祉法人当別長生会経営分析表について 議 案 ① 各記念式典日時について(案) ② 各式典次第について(案) ③ 各式典招待者名簿について(案) ④ 式典予算書について(案)
第7回 平成26年9月29日	6名	2名	議 案 ① 社会福祉法人当別長生会定款の一部改正について(案) その他 ① 養護老人ホーム改築及び特別養護老人ホーム長寿の郷 落成記念式典の日時について
第8回 平成26年11月12日	7名	2名	報 告 ① 落成記念式典の実施結果について ② 落成記念式典の収支報告について ③ 施設整備に伴う追加工事について

			議 案 ④ 介護基盤緊急整備等補助金申請書の提出について ① 不動産の所有権の保存登記について(案) ② 施設整備に係る資金繰表(一部変更)について(案) ③ 第3回評議員会提出議案について(案)
第9回 平成26年12月18日	7名	2名	報 告 ① 平成26年度第二四半期監事監査報告について ② 12月1日付け人事異動及び職員配置図について ③ 介護基盤緊急整備等事業に係る補助金交付額の確定について 議 案 ① 当別長生会定款の一部改正について(案) ② 施設整備に係る借入金等収支計画の提出について(案) ③ 老人ホーム設置(長寿の郷関係)認可申請書の提出について(案) ④ 介護保険施設(長寿の郷関係)指定許可申請書の提出について(案) ⑤ 当別長生会経理規程の一部改正について(案) ⑥ 当別長生会就業規則の一部改正について(案) ⑦ 第4回評議員会提出議案について(案)
第10回 平成27年1月8日	5名	2名	報 告 ① 1月6日付け人事異動及び職員配置図について ② 当別長生会定款の一部変更について
第11回 平成27年3月17日	7名	2名	報 告 ① 平成26年度第三四半期監事監査報告について 議 案 ① 人事案件について(案) ② 平成27年度事業計画(案)並びに平成27年度事業予算(案)について ③ 第5回評議員会提出議案について(案)
第12回 平成27年3月20日	6名	2名	報告 ① 第5回評議員会の審議結果について

3、総務委員会

開催年月日	出席役員		議案・報告案件
	理事	監事	
第1回 平成26年8月20日	3名	1名	① 竣工式等の式典日時について(案) ② 格式典次第等について(案)
第2回 平成26年9月10日	3名	1名	① 各記念式典日時について(案) ② 各式典次第について(案) ③ 各式典招待者名簿について(案) ④ 式典予算書について(案)

4、施設整備準備委員会

平成26年度における施設整備準備委員会の開催状況は次表のとおりであります。

開催年月日	出席役員		議案・報告案件
	理事	監事	
正・副委員長会議 平成26年4月11日	2名	0名	① ユニット型特養の物品購入について
正・副委員長会議 平成26年5月13日	2名	0名	① ユニット型特養の物品購入について ② 既存特養のエアコン増設について
正・副委員長会議 平成26年6月6日	2名	0名	① 物品購入について ② 土地貸借契約について

5、監事監査

平成26年度における監事監査状況は次表のとおりであります。

開催年月日	監事	監査結果・指摘事項
決算 平成26年5月8日、9日	2名	指摘事項なし
第一四半期 平成26年7月23日、24日	2名	指摘事項なし
第二四半期 平成26年11月19日、20日	2名	指摘事項なし
第三四半期 平成27年2月12日、13日	2名	指摘事項なし

6、行政運営指導・監査

平成26年度における行政運営指導・監査状況は次表のとおりであります。

指導・監査年月日	行政機関名(担当官)	法人臨席者	結果・指導事項
平成26年7月28日	石狩振興局保健環境部 社会福祉課	小野理事長 加藤監事	指摘事項なし

	主査(事業指導)石塚薄之 主査(地域福祉)福井秀俊 主任 長久保清	並川監事 森事務局長 西川総務課長 浜元施設課長 覚田施設課長 真鍋総務係長	
--	---	---	--

7、評議員

平成26年度における評議員は次表のとおりであります。

(敬称略)

役職名	氏 名	就 任 日	任期満了日
評議員	五 十 嵐 潔	平 成 2 6 年 4 月 1 日	平 成 2 8 年 3 月 3 1 日
評議員	今 井 奈 美 子	平 成 2 6 年 4 月 1 日	平 成 2 8 年 3 月 3 1 日
評議員	白 杵 英 男	平 成 2 6 年 4 月 1 日	平 成 2 8 年 3 月 3 1 日
評議員	大 澤 勉	平 成 2 6 年 4 月 1 日	平 成 2 8 年 3 月 3 1 日
評議員	大 友 芳 恵	平 成 2 6 年 4 月 1 日	平 成 2 8 年 3 月 3 1 日
評議員	榮 田 勲	平 成 2 6 年 4 月 1 日	平 成 2 8 年 3 月 3 1 日
評議員	小 林 初 美	平 成 2 6 年 4 月 1 日	平 成 2 8 年 3 月 3 1 日
評議員	鈴 木 桂 子	平 成 2 6 年 4 月 1 日	平 成 2 8 年 3 月 3 1 日
評議員	鈴 木 助 信	平 成 2 6 年 4 月 1 日	平 成 2 8 年 3 月 3 1 日
評議員	鈴 木 隆 一	平 成 2 6 年 4 月 1 日	平 成 2 8 年 3 月 3 1 日
評議員	野 口 和 之	平 成 2 6 年 4 月 1 日	平 成 2 8 年 3 月 3 1 日
評議員	袴 田 万 紀 子	平 成 2 6 年 4 月 1 日	平 成 2 8 年 3 月 3 1 日
評議員	藤 田 力	平 成 2 6 年 4 月 1 日	平 成 2 8 年 3 月 3 1 日
評議員	古 谷 陽 一	平 成 2 6 年 4 月 1 日	平 成 2 8 年 3 月 3 1 日
評議員	山 田 一 郎	平 成 2 6 年 4 月 1 日	平 成 2 8 年 3 月 3 1 日

8、評議員会

平成26年度における評議員会の開催状況は次表のとおりであります。

開催年月日	出席役員		議案・報告案件
	出席	欠席	
第1回 平成26年5月27日	13名	2名	報 告 ① 平成25年度事業報告並びに決算報告について ② 監事監査報告について ③ 居宅介護支援事業者の指定(許可)について ④ 指定居宅サービス事業者及び指定介護予防サービス事業者指定(許可)について

			議 案	① 当別長生会定款(基本財産関係)の一部改正について(案)
第2回 平成26年9月29日	13名	2名	議 案 その他	① 社会福祉法人当別長生会定款の一部改正について(案) ① 養護老人ホーム改築及び特別養護老人ホーム長寿の郷 落成記念式典の日時について
第3回 平成26年11月12日	11名	4名	報 告 議 案	① 落成記念式典の実施結果について ① 不動産の所有権の保存登記について(案)
第4回 平成26年12月18日	13名	2名	議 案	① 当別長生会定款の一部改正について(案)
第5回 平成27年3月20日	11名	4名	議 案	① 平成27年度事業計画(案)並びに平成27年度事業予算(案)について

9、法人会計決算の概要

決算報告書(貸借対照表、資金収支計算書、資金収支予算内訳表、資金収支決算内訳表、事業活動計算書、事業活動内訳表、勘定科目内訳明細、償却資産明細一覧表、財産目録)の概要は別冊とします。

平成26年度
特別養護老人ホーム
当別長寿園
事業報告書

【特別養護老人ホーム当別長寿園】

平成26年度に掲げた基本方針

- 1、 ご利用者の人権・人格を尊重し、ご利用者が主体となる安心・快適な生活を援助します。
 - ・ 定期的なアセスメントと日々変化のご利用者の心身の状況をミーティングや会議等で共有を図り、介護ケア計画の反映及び個別的なケアを実施しました。
 - しかし、ご利用者の重度化に伴い自立的ケアには課題が残り、又介護職員の減数によりきめ細かなケアにも十分な対応ができなかったと反省します。
 - ・ 渡り廊下により養護棟やユニット棟へと行き来できる環境からご利用者の行動範囲も広くなり、自然な形で機能訓練につながりましたが死角となることで転倒等の事故の心配もあり、ご利用者への抑制に配慮しました。
 - その中でも、入浴や排泄での誘導から介助終了の一連の対応を個別的に係わったことでトイレや浴室での介護事故件数の減少につながりました。
 - ・ 重度化、高齢化の中で健康管理については、嘱託医との連携や定期回診、健康診断により早期対応、受診等の措置を実施致しました。
 - インフルエンザの期間では昨年度に続き、残念ながら一名の発症が有りましたが早期の対応により早い回復とそれ以上の拡大を防止することができました。
 - ・ 食事は養護棟での厨房施設の設置に伴い、新たな調理方法や給食委託会社の変更、法人全体での統一した献立、温冷配膳車の活用等、食事提供に変化が見られました。
 - 養護、ユニットの各栄養士との協同により、日々の献立にもバリエーションが広がり、季節や各祝日の行事食、趣向を変えたバイキング食、鍋物、レストラン食、誕生会食等、食の楽しさを提供致しました。
 - ・ 重度化に伴い、ご利用者の行事への参加に消極的な方も増えてきており、ご利用者に負担を掛けたくないよう、行事は施設内での催しものや近場での外出を実施、歌、踊り、演奏等では、養護、ユニットの入居者と合同で観覧し交流を図りました。
 - ・ 毎日のラジオ体操等を継続し身体機能の維持向上の目的と少人数及び個別的に楽しみを取り入れた音楽療法やお料理会、「逆デイ」での作品作り、ゲーム会、園芸を実施致しました。
- 2、 職員個々が自己啓発をし、専門職としてだけでなく、社会におけるマナー等を含め、職員全員での取り組む指導・育成を実施し、人材の育成、確保に努める。
 - ・ 北海道社会福祉協議会等主催の研修会に参加し、研修等で学んだ情報はミーティングや会議で報告、現場で活用する内容については勉強会の開催や資料を閲覧しやすいように介護室に設置する等、研修に参加していない職員への情報共有を行い、専門的意識の高揚を図りました。
- 3、 施設と地域社会との交流・連携を進め、地域に開かれた施設として、又、地域の社会資源を積極的に活用し生活の中に地域社会との関わりを取り入れることを目標とする。

- ・ 誕生会等でのイベントに地域の演奏者や歌、踊りのグループ等への訪問依頼や少人数レクの「逆デイ」活動では、ボランティア団体「あったかサポーター」との継続した協力体制の基、延77名の参加がありました。
- ・ 地域の小、中、高等学校からは交流及び職場体験や医療大学の施設学習等において、積極的な受け入れを行い施設や高齢者福祉の理解、ご利用者との交流行事を実施致しました。

又、町内会の清掃活動に職員が参加し、地域との交流を図りました。

- 4、新施設の設置に伴い財政状況を考慮に入れ、本年度より3年間を節約年とし、全職員一丸となって取り組みます。
 - ・ 購入予定の介護用品等を修理や手入れにより再活用致しました。
 - ・ 消耗品等の使用方法や目的を今一度考え、必要な物を最小限にし、コスト削減を全職員で取り組みました。

事業状況

1、職員配置状況(平成27年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
施設長	0	1	1	特別養護老人ホーム長寿の郷 養護老人ホーム長寿園兼務
施設課長	1	0	1	
生活相談員	1	0	1	
介護支援専門員	1	0	1	
嘱託医	0	1	1	委託契約
看護職員	2	1	3	内1名機能訓練指導員兼務
介護職員	12	5	17	介護福祉士13名
管理栄養士	1	0	1	
庶務係	2	0	2	内1名総務職員兼務
技能員	0	1	1	
リネン担当	0	1	1	
合 計	20	10	30	

2、職員の勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
一般職員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	—

看護職員	A	7時30分	16時30分	12時30分から1時間
	B	8時00分	17時00分	
	C	8時30分	17時30分	
介護職員	A	7時30分	16時30分	11時30分から1時間
	B	9時00分	18時00分	12時30分から1時間
	C	10時00分	19時00分	13時00分から1時間
	D	17時30分	翌9時30分	① 23時00分から3時間
				② 0時00分から3時間
				③ 2時30分から3時間
管理栄養士	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	—

3、施設利用者の状況(平成27年3月31日現在)

平成26年度末における施設利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(15)のとおりであります。

(1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢はそれぞれ93歳と100歳です。

また、平均年齢は84.9歳です。

(単位:人)

	～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳～	計
男 性	0	2	3	1	2	2	0	0	10
女 性	1	2	5	7	8	11	3	1	38
計	1	4	8	8	10	13	3	1	48

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男 性	0	0	1	4	5	10
女 性	1	0	9	15	13	38
計	1	0	10	19	18	48

(3) 認知の分類

(単位:人)

	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	計
男 性	0	0	0	6	3	1	0	10
女 性	0	1	8	16	3	8	2	38
計	0	1	8	22	6	9	2	48

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

(4) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	江別市	三笠市	余市町	計
男 性	8	1	1	0	0	10
女 性	34	2	0	1	1	38
計	42	3	1	1	1	48

(5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	杖	歩行器	車椅子(介助)	車椅子(自走)	計
男 性	1	0	1	4	4	10
女 性	5	2	3	20	8	38
計	6	2	4	24	12	48

(6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	おむつ	紙パンツ	計
男 性	1	4	5	10
女 性	3	10	25	38
計	4	14	30	48

※ 夜間時は、ポータブルトイレ2名、尿瓶2名が使用。日中紙パンツの8名は、夜間時おむつ使用となる

(7) 入浴介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	特浴	計
男 性	0	2	4	4	10
女 性	0	5	24	9	38
計	0	7	28	13	48

※ 自立、一部介助、全介助は一般浴

(8) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	経管摂取	計
男 性	4	4	2	0	10
女 性	22	6	8	2	38
計	26	10	10	2	48

(9) 衣服着脱介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男 性	0	4	6	10
女 性	5	13	20	38
計	5	17	26	48

(10) 医療機関受診状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男 性	6	3	4	5	2	4	2	4	4	3	4	3	44
女 性	12	14	14	10	5	12	11	9	9	9	3	5	113
計	18	17	18	15	7	16	13	13	13	12	7	8	157

(11) 入院状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男 性	1	0	2	1	1	0	0	0	0	1	1	1	8
女 性	1	5	2	5	2	5	3	4	2	4	2	1	36
計	2	5	4	6	3	5	3	4	2	5	3	2	44

(12) 健康診断・インフルエンザ予防接種

健康診断日	インフルエンザ予防接種日
平成26年5月1日～5月26日	平成26年11月20日
平成26年8月1日～8月29日	平成26年12月22日
平成26年11月4日～11月25日	
平成27年2月2日～2月23日	

(13) 利用者の異動状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在籍数	49	50	50	48	50	50	49	47	48	50	50	49
月中入所	1	2	1	3	3	0	1	3	2	0	1	2
月中退所	0	2	3	1	3	1	3	2	0	0	2	3
(内) 月中死亡	0	1	3	0	1	0	0	1	0	0	0	1
月末在籍数	50	50	48	50	50	49	47	48	50	50	49	48

(14) 年度内入所者の状況

入所年月日	性別	年齢	要介護度	入所経路
平成26年 4月11日	女	90	4	医療機関
平成26年 5月22日	男	91	4	養護老人ホーム
平成26年 5月30日	女	90	3	在 宅
平成26年 6月 9日	女	90	4	医療機関
平成26年 7月15日	男	79	5	在 宅
平成26年 7月16日	女	87	3	医療機関
平成26年 7月30日	女	75	5	老人保健施設
平成26年 8月25日	男	82	2	在 宅
平成26年 8月25日	女	80	2	在 宅

平成26年 8月28日	女	85	4	グループホーム
平成26年10月16日	女	74	4	老人保健施設
平成26年11月 6日	女	88	3	医療機関
平成26年11月 7日	女	86	5	老人保健施設
平成26年11月18日	女	88	3	在 宅
平成26年12月12日	女	87	3	サービス付高齢者住宅
平成26年12月13日	女	72	3	在 宅
平成27年 2月26日	女	67	5	グループホーム
平成27年 3月25日	女	81	3	老人保健施設
平成27年 3月31日	女	85	4	在 宅

(15) 年内退所者の状況

退所年月日	性別	年齢	要介護度	退所理由
平成26年 5月12日	男	102	3	死 去
平成26年 5月27日	女	78	5	長期入院
平成26年 6月 1日	女	86	5	死 去
平成26年 6月29日	女	76	5	死 去
平成26年 6月30日	男	82	5	死 去
平成26年 7月17日	女	88	5	長期入院
平成26年 8月4日	女	94	5	長期入院
平成26年 8月5日	女	93	5	死 去
平成26年 8月15日	男	88	4	長期入院
平成26年 9月4日	女	85	3	長期入院
平成26年10月13日	女	80	2	長期入院
平成26年10月14日	女	91	5	長期入院
平成26年10月30日	女	85	5	長期入院
平成26年11月28日	女	81	5	長期入院
平成26年11月28日	女	88	3	死 去
平成27年 2月 8日	女	88	3	長期入院
平成27年 2月27日	女	88	2	長期入院
平成27年 3月11日	女	88	3	長寿の郷入所
平成27年 3月23日	男	97	4	死 去
平成27年 3月30日	男	82	2	長寿の郷入所

4、 短期入所生活介護実績報告

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	11	10	12	13	10	13	12	13	16	9	12	8	139
延日数	76	76	72	80	69	87	83	90	88	68	54	58	901

5、 家族等の面会状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件 数	47	68	52	64	91	75	65	73	70	62	61	96	824
来訪者数	103	125	84	123	204	150	113	122	106	119	103	132	1,484

※ 面会簿より集計

6、 介護事故件数(ヒヤリ件数含)

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転 倒	2	2	2	0	1	1	0	0	0	2	3	2	15
転 落	0	3	0	1	0	1	0	0	0	1	2	0	8
離 園	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
その他	1	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	0	5
計	3	5	2	2	1	5	0	0	0	3	6	2	29

※ その他の内容は、裂傷による出血等

7、 苦情等の状況

平成26年度苦情件数は御座いません。

8、 施設入所申込状況

(1) 施設入所判定委員会

開催年月日	出席者数
平成26年 5月22日	11名
平成26年 8月28日	12名
平成26年11月27日	12名
平成27年 2月26日	17名

(2) 施設入所申込数

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男 性	8	4	8	3	3	26
女 性	20	17	12	7	3	59
計	28	21	20	10	6	85

9、 実習生等の受入状況

学校名	受入数	日数
北海道医療大学	5	76
北海道医療大学(歯学部)	14	12
札幌福祉専門学校	2	30

10、 ボランティア受入状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件 数	4	3	4	3	8	2	4	2	8	6	2	2	48
人 数	24	11	29	7	16	7	33	8	13	12	20	9	189

11、 防災訓練実施状況

開催年月日	参加者数
平成26年 8月27日	55名
平成26年10月 8日	55名

12、 研修参加状況

別紙1に掲載

13、 行事等の状況

別紙2に掲載

平成26年度
養護老人ホーム
長 寿 園
事 業 報 告 書

【養護老人ホーム長寿園】

平成26年度に掲げた基本方針

- 1、介護予防を踏まえ、個々の意欲と自立性を重視、また他者との関わりや助け合い意識を継続するよう支援計画を図ります。
 - ・平成25年度から改修工事が行われ、施設周辺の環境の変化に伴い、散歩や外出計画を増やすことで入所者の楽しみや体力維持が図れるように配慮していたが、入所者のペースで自由に散歩等が出来ず下肢筋力低下や意欲低下等が顕著にみられました。
 - ・健康面については、高齢化に伴いADL・意欲低下、認知症の進行などが全体的に見られました。その為、受診頻度が高くなる状況が生じたが、ご家族様の協力も得られることができました。

今後も、この状態が続くと思われる為、医療面での支援強化を図り、入所者の体調管理を強化し、早期発見早期治療に努めてまいります。
- 2、職員個々が専門職としてだけでなく、社会における一員としても意識を持ち、組織全体での取り組む指導・育成を実施し、人材の育成、確保に努めます。
 - ・職員研修等へ参加し、介護や支援等に対する意識・技術向上を図り、これからの福祉について常に勉強しながらサービス向上を図れるように努めました。
- 3、施設と地域社会との交流や連携を進め、地域に開かれた施設として、又地域の社会資源を活用し、地域社会での継続した生活を支援します。
 - ・地域住民との交流を図る為、積極的に地域における行事等に参加し、交流を図りました。また、地域のボランティアなどの訪問活動等の受入れも積極的に行い、地域交流を図ることが出来ました。
- 4、新施設の設置に伴い、厳しい財政状況を考慮に入れ本年度より3年間で節約年として全職員が一丸となって取り組みます。
 - ・全職員に周知徹底し、節電をはじめ、節水、節紙等全てのことについて常に意識し心がけるよう働きかけ、取り組みました。

事業状況

1、職員配置状況(平成27年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
施設長	0	1	1	特別養護老人ホーム当別長寿園 特別養護老人ホーム長寿の郷兼務
施設課長	1	0	1	

生活相談員	2	0	2	
嘱託医	0	1	1	委託契約
看護職員	0	1	1	
支援員	3	4	7	介護福祉士3名
栄養士	1	0	1	
庶務係	1	0	1	
技能員	0	1	1	
合 計	8	8	16	

2、職員勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
一般職員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	—
看護職員	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	—
支援員	A	7時30分	16時30分	11時30分から1時間
	B	9時00分	18時00分	12時00分から1時間
	C	10時00分	19時00分	13時00分から1時間
	D	17時30分	翌9時30分	21時30分から8時間
栄養士	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	—

3、施設利用者の状況(平成27年3月31日現在)

平成26年度末における施設利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(15)のとおりであります。

(1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢はそれぞれ89歳と102歳です。

また、平均年齢は86.1歳です。

(単位:人)

	～65歳	65～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～95歳	96歳～	計
男 性	0	0	1	3	3	1	0	0	8
女 性	0	1	0	4	6	10	5	3	29
計	0	1	1	7	9	11	5	3	37

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	自 立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男 性	4	0	0	1	2	1	0	0	8
女 性	14	1	1	7	3	3	0	0	29
計	18	1	1	8	5	4	0	0	37

(3) 認知の分類

(単位:人)

	自 立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	計
男 性	4	1	2	0	1	0	0	0	8
女 性	8	7	6	5	3	0	0	0	29
計	12	8	8	5	4	0	0	0	37

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

(4) 措置機関先の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	江別市	厚岸町	剣淵町	北斗市	新篠津	恵庭市	小樽市	占冠村	計
男 性	2	1	2	1	1	0	1	0	0	0	8
女 性	5	13	7	0	0	1	0	1	1	1	29
計	7	14	9	1	1	1	1	1	1	1	37

(5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	杖	歩行器	車椅子	計
男 性	5	3	0	0	8
女 性	15	5	8	1	29
計	20	8	8	1	37

(6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	パットのみ	ポータブル	紙パンツのみ	併用	計
男 性	3	0	0	3	2	8
女 性	16	1	2	3	7	29
計	19	1	2	6	9	37

(7) 入浴介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	計
男 性	4	4	8
女 性	12	17	29
計	16	21	37

(8) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	計
男 性	8	0	8
女 性	28	1	29
計	36	1	37

(9) 衣服着脱介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	計
男 性	4	4	8
女 性	16	13	29
計	20	17	37

(10) 医療機関受診状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男 性	9	15	19	19	14	7	16	10	5	10	9	8	141
女 性	27	19	20	34	50	32	41	39	25	21	26	25	359
計	36	34	39	53	64	39	57	49	30	31	35	33	500

(11) 入院状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男 性	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3
女 性	0	2	0	2	0	2	5	0	1	1	2	1	16
計	0	3	0	3	0	2	6	0	1	1	2	1	19

(12) 健康診断・インフルエンザ予防接種

健康診断日	インフルエンザ予防接種日
平成26年 4月14日～ 4月21日	平成26年11月20日
平成26年10月 6日～10月15日	平成26年12月22日

(13) 利用者の異動状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在籍数	37	38	38	38	38	38	38	38	37	38	37	37
月中入所	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
月中退所	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0
(内) 月中死亡	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0
月末在籍数	38	38	38	38	38	38	38	37	38	37	37	37

(14) 年度内入所者の状況

入所年月日	性別	年齢	要介護度	入所経路
平成26年 4月30日	女	89	要支援2	江別市
平成26年 5月12日	女	70	自立	札幌市東区
平成26年12月19日	女	80	要支援1	占冠村
平成26年12月22日	女	92	要介護1	江別市

(15) 年内退所者の状況

退所年月日	性別	年齢	要介護度	措置実施機関	退所理由
平成26年 5月22日	男	92	要介護3	江別市	特養入所
平成26年11月 5日	男	86	要介護1	当別町	入院先死去
平成26年12月22日	男	83	要介護1	札幌市厚別区	長期入院
平成27年 1月27日	女	98	要介護1	苫前町	入院先死去

4、家族等の面会状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	35	39	35	41	47	41	44	45	46	30	43	38	484
来訪者数	40	47	42	52	51	43	42	38	41	36	40	42	514

※ 面会簿より集計

5、事故件数

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2

6、ボランティア受入状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	1	2	2	0	0	1	0	2	1	1	2	1	13
人数	4	8	25	0	0	2	0	23	2	6	10	6	86

7、苦情等の状況

平成26年度苦情件数は御座いません。

8、防災訓練実施状況

開催年月日	参加者数
平成26年 3月26日	32名

9、職員勉強会状況

実施日	参加人数	テーマ
平成26年12月20日	10名	インフルエンザ、ノロウイルス等について

10、行事等の実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	2	6	4	6	6	7	4	7	13	2	4	2	63
人数	52	126	119	123	148	136	101	179	66	65	109	70	1,294

11、 研修参加状況
別紙1に掲載

12、 行事等の状況
別紙2に掲載

平成26年度
居宅介護支援事業所
ケアプランセンターセンター結
事業報告書

【居宅介護支援事業所 ケアプランセンター結】

平成26年度に掲げた基本方針

- 1、 ご利用者の人権・人格を尊重し、その人の持っている能力に応じた自立に向けて、ご利用者が主体となる安心した生活を支援致します。
- 2、 高齢者福祉の専門職として、職員個々がケアの技術・知識の向上を図り、更に職員間の指導・育成と職員全員の能力開発等、組織全体での人材の育成に努める。
- 3、 地域の福祉の拠点となるよう、地域住民との交流・連携を図り、更にボランティア、福祉専門学校等の実習受入れを積極的に行い、地域社会との交流を図る。

(総括)

平成26年3月28日に指定居宅介護支援事業所として北海道知事より認可を受けました。

ご利用者の自立した日常生活、住み慣れた自宅でその人らしい生活が、要介護の状態になっても続けられるように、ご利用者や家族の意向を聞き取り心身の状況を確認しながら、その人に応じた支援を心掛けてまいりました。

開設初年度にあたり、対人援助職として、ご利用者の生活に対して深い洞察力と誠実な対応により、ご利用者との信頼関係を深め、ご利用者に潜在している力を引き出し、ご利用者が行っていること、出来ることをプランに取り入れ、ご利用者の意欲を高められるように関わり、生活の全体像を捉えた支援ができるよう心掛けました。また、介護支援専門員としての専門性を高めるために、当別町介護支援専門員連絡協議会の合同研修、その他の専門研修に参加し、その内容を実践に活かしケアプランに反映することができました。今後も引き続き、地域住民に対して事業所の更なる周知、相談機能の充実、ケアマネジメント技術向上、急を要する相談への対応を心掛け「ご利用者が安心できる事業所」を目指していきます。

事業状況

1、 職員配置状況(平成27年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
所 長	1	0	1	介護支援専門員兼務
合 計	1	0	1	

2、 職員勤務体制及び勤務時間

職 種	始業時間	終業時間	休憩時間
介護支援専門員	A	8時30分	17時00分
	B	8時30分	12時00分

3、居宅介護支援事業所利用者の状況(平成27年3月31日現在)

平成26年度末における利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(5)のとおりであります。

(1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢はそれぞれ84歳と94歳です。

また、平均年齢は81.6歳です。

(単位:人)

	～65歳	66～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～95歳	計
男 性	1	1	0	2	2	0	1	7
女 性	0	0	1	1	4	3	1	10
計	1	1	1	3	6	3	2	17

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	計
男 性	1	1	2	3	7
女 性	0	0	8	2	10
計	1	1	10	5	17

(3) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	新篠津村	東 区	計
男 性	6	1	0	7
女 性	9	0	1	10
計	15	1	1	17

(4) 地域別一覧

(単位:人)

	太美	スウェーデンヒルズ	川下	藤岱	弁華別	計
男 性	5	1	1	0	0	7
女 性	8	0	0	1	1	10
計	13	1	1	1	1	17

(5) 利用者契約件数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予 防	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	2	2	9
介 護	0	2	3	5	14	16	17	16	15	14	13	13	128
計	0	2	3	5	14	16	18	17	16	16	15	15	137

4、事故件数

事故は御座いません。

5、 苦情等の状況

平成26年度苦情件数は御座いません。

6、 地域社会との交流

北海道医療大学臨床福祉学科3年生2名を受入れ致しました。

7、 研修参加状況

別紙1に掲載

8、 行事等の状況

別紙2に掲載

平成26年度
デイサービスセンター結
事業報告書

【デイサービスセンター結】

平成26年度に掲げた基本方針

- 1、 ご利用者の人権・人格を尊重し、その人の持っている能力に応じた自立に向けて、ご利用者が主体となる安心した生活を支援致します。
- 2、 高齢者福祉の専門職として、職員個々がケアの技術・知識の向上を図り、更に職員間の指導・育成と職員全員の能力開発等、組織全体での人材の育成に努める。
- 3、 地域の福祉の拠点となるよう、地域住民との交流・連携を図り、更にボランティア、福祉専門学校等の実習受入れを積極的に行い、地域社会との交流を図る。

(総括)

平成26年4月25日に指定通所介護事業所として北海道知事より認可され、5月9日に開設致しました。開設後は、太美周辺をはじめ、町内、石狩市内でのポスティング活動の他、各居宅介護支援事業所、周辺医療機関への営業活動を行いました。年間の稼働率は40%弱となり目標としていた稼働率には至らず、継続して新規利用者獲得のための営業活動等が必要となります。新規利用者の受入れは突出したものではありませんでしたが、既存利用者の利用回数の追加、並びに利用者の状態に合わせた短時間利用の受入れや、利用者(家族)の要望に合わせた送迎時間の調整等により、利用者(家族)が日常生活を安心して送る事ができるよう配慮しました。また、民生委員からの紹介や利用者(家族)の紹介で利用に繋がるケースもありました。

レクリエーション・余暇活動においては、季節の移り変わりを感じられるよう工夫しながらA DLの向上を目指し、利用者間の交流による社会性の向上、生活の活性化を目指してまいりました。年間行事にある行事以外にも、利用者へアンケートを募り、要望が多かった「外出レク」の計画を立案し、実施することにより個人のニーズに合わせた対応を行う事ができました。

利用者の健康管理については、看護師を中心とした随時のバイタルチェックのほか、年間を通し感染症対策として、利用者・家族へ主だった感染症の周知を図り、専用薬剤による殺菌消毒を毎日実施する事によって、各種感染症の蔓延を防ぐことができました。

事業状況

1、職員配置状況(平成27年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
所 長	1	0	1	特別養護老人ホーム長寿の郷 施設課長兼務
生活相談員	0	1	1	
看護職員	0	1	1	機能訓練指導員兼務
介護職員	1	2	3	
合 計	2	4	6	

2、職員勤務体制及び勤務時間

職 種	始業時間	終業時間	休憩時間
生活相談員	8時30分	17時30分	12時00分から1時間
看護職員	8時30分	17時30分	12時00分から1時間
機能訓練指導員	8時30分	17時30分	12時00分から1時間
介護職員	8時30分	17時30分	① 11時30分から1時間 ② 12時30分から1時間

3、デイサービス利用者の状況(平成27年3月31日現在)

平成26年度末におけるデイ利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(10)のとおりであります。

(1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢はそれぞれ95歳と99歳です。

また、平均年齢は84.6歳です。

(単位:人)

	66～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～95歳	96歳～	計
男 性	0	1	2	1	0	0	0	4
女 性	1	1	2	3	1	1	0	9
計	1	2	4	4	1	1	0	13

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男 性	1	1	1	1	0	0	4
女 性	1	5	1	1	1	0	9
計	2	6	2	2	1	0	13

(3) 認知の分類

(単位:人)

	自 立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	計
男 性	3	0	0	1	0	0	0	0	4
女 性	7	1	1	0	0	0	0	0	9
計	10	1	1	1	0	0	0	0	13

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

(4) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	石狩市	計
男 性	4	0	4
女 性	8	1	9
計	12	1	13

(5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	杖	歩行器	車椅子	計
男 性	4	0	0	0	4
女 性	4	1	2	2	9
計	8	1	2	2	13

(6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	紙パンツ	計
男 性	3	1	4
女 性	7	2	9
計	10	3	13

(7) 入浴介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	入浴利用なし	計
男 性	1	2	0	1	4
女 性	1	5	1	2	9
計	2	7	1	3	13

(8) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	計
男 性	3	1	4
女 性	9	0	9
計	12	1	13

(9) 衣服着脱介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男 性	3	1	0	4
女 性	5	3	1	9
計	8	4	1	13

(10) 延べ利用者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男 性	0	0	4	10	7	16	24	25	92	19	22	26	245
女 性	0	0	5	7	5	29	49	47	30	64	71	69	376
計	0	0	9	17	12	45	73	72	122	83	93	95	621

4、機能回復訓練の状況

歩行訓練、リハビリ体操、嚥下体操を毎日実施しています。

5、事故件数

事故は御座いません。

6、苦情等の状況

平成26年度苦情件数は御座いません。

7、地域社会との交流

北海道医療大学臨床福祉学科3年生2名を受入れ致しました。

8、職員勉強会状況

定例で月1回、処遇に関する勉強会を実施しています。

9、研修参加状況

別紙1に掲載

10、行事等の状況

別紙2に掲載

平成26年度
特別養護老人ホーム
長寿の郷
事業報告書

【特別養護老人ホーム長寿の郷】

平成26年度に掲げた基本方針

- 1、ご利用者の人権・人格を尊重し、ご利用者が主体となる安心・快適な生活を援助する。
- 2、職員個々が自己啓発をし、専門職としてだけでなく、社会におけるマナー等を含め、職員全員での取り組む指導・育成を実施し、人材の育成、確保に努める。
- 3、施設と地域社会との交流・連携を進め、地域に開かれた施設として、又、地域の社会資源を積極的に活用し生活の中に地域社会との関わりを取り入れることを目標とする。

(総括)

平成27年1月30日に指定介護老人福祉施設として北海道知事より認可され、2月1日に開設致しました。開設までの間、施設内の機器操作の研修、ユニットケアと入居者の暮らしを結びつけるために、何をどのようにサポートするのかというケア理念の共有、介護技術のトレーニング、ユニットケアを行っている先進施設での実地研修等、準備期間を設けました。

開設後は、段階を経て各ユニットで順次、入居者の受入れを行い、個人の排泄パターンや身体的・精神的機能を把握し、個別ケアを確立できる様に努めました。看護・介護の役割や、その他の職種の機能分担は、時間の経過と共に少しずつ明確化され、申し送りやケース記録の記入等で、互いの情報交換や連携を図り、個々の入居者の状態把握にも努めています。

開設初年度は、入居者や家族との信頼関係を築くという姿勢で業務にあたり、その結果、ご家族からの様々な相談を聞かせていただくことも多く、その都度要望に対して、迅速に対応できるよう努めました。

事業状況

1、職員配置状況(平成27年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
施設長	0	1	1	特別養護老人ホーム当別長寿園 養護老人ホーム長寿園兼務
施設課長	1	0	1	
生活相談員	1	0	1	
介護支援専門員	1	0	1	
嘱託医	0	1	1	委託契約
看護職員	2	1	3	内1名機能訓練指導員兼務
介護職員	8	6	14	介護福祉士7名

管理栄養士	1	0	1	
庶務係	1	0	1	
合 計	15	9	24	

2、職員の勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
一般職員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	—
看護職員	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	—
介護職員	A	7時30分	16時30分	11時00分から1時間
	B	9時30分	18時30分	12時30分から1時間
	C	11時00分	20時00分	16時30分から1時間
	D	12時00分	21時00分	16時30分から1時間
	E	18時00分	翌10時00分	① 22時00分から3時間 ② 1時00分から3時間
管理栄養士	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	—

3、施設利用者の状況(平成27年3月31日現在)

平成26年度末における施設利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(13)のとおりであります。

(1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢はそれぞれ95歳と99歳です。

また、平均年齢は86.6歳です。

(単位:人)

	66～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～95歳	96歳～	計
男 性	0	0	0	3	0	3	0	6
女 性	1	1	1	4	8	5	1	21
計	1	1	1	7	8	8	1	27

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男 性	1	2	2	1	0	6
女 性	3	9	7	2	0	21
計	4	11	9	3	0	27

(3) 認知の分類

(単位:人)

	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	計
男 性	1	1	0	3	0	1	0	6
女 性	1	2	8	9	1	0	0	21
計	2	3	8	12	1	1	0	27

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

(4) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	石狩市	留萌市	江別市	小樽市	中標津町	計
男 性	4	1	0	0	1	0	0	6
女 性	13	1	1	1	3	1	1	21
計	17	2	1	1	4	1	1	27

(5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	歩行器	車椅子(介助)	車椅子(自走)	計
男 性	3	1	0	2	6
女 性	13	1	4	3	21
計	16	2	4	5	27

(6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	おむつ	紙パンツ	計
男 性	2	0	4	6
女 性	8	1	12	21
計	10	1	16	27

※ 夜間時は、ポータブルトイレ1名が使用。日中紙パンツの2名は、夜間時おむつ使用となる

(7) 入浴介助の状況

(単位:人)

	一部介助	特浴	計
男 性	5	1	6
女 性	15	6	21
計	20	7	27

(8) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	計
男 性	6	6
女 性	21	21
計	27	27

(9) 衣服着脱介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	計
男 性	2	4	6
女 性	11	10	21
計	13	14	27

(10) 医療機関受診状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男 性											0	1	1
女 性											6	5	11
計											6	6	12

(11) 入院状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男 性											0	0	0
女 性											0	1	1
計											0	1	1

(12) 利用者の異動状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在籍数											0	14
月中入所											14	13
月中退所											0	0
(内) 月中死亡											0	0
月末在籍数											14	27

(13) 年度内入所者の状況

入所年月日	性別	年齢	要介護度	入所経路
平成27年 2月 2日	女	99	3	高齢者住宅
平成27年 2月 2日	男	94	1	有料老人ホーム
平成27年 2月 3日	女	95	1	自 宅
平成27年 2月 3日	女	90	3	自 宅
平成27年 2月 4日	女	95	2	自 宅
平成27年 2月 4日	女	63	2	自 宅
平成27年 2月 5日	女	92	4	医療機関
平成27年 2月 5日	女	92	3	医療機関
平成27年 2月 6日	女	84	1	自 宅

平成27年 2月 6日	女	85	2	自 宅
平成27年 2月23日	女	86	2	有料老人ホーム
平成27年 2月26日	男	85	4	高齢者住宅
平成27年 2月26日	男	94	3	有料老人ホーム
平成27年 2月27日	女	82	2	医療機関
平成27年 3月 2日	女	88	2	自 宅
平成27年 3月 3日	女	87	3	老人保健施設
平成27年 3月 6日	女	78	4	自 宅
平成27年 3月 9日	女	84	3	老人保健施設
平成27年 3月11日	女	88	3	当別長寿園
平成27年 3月18日	女	91	1	老人保健施設
平成27年 3月25日	女	86	2	老人保健施設
平成27年 3月26日	女	86	3	有料老人ホーム
平成27年 3月27日	女	74	2	高齢者住宅
平成27年 3月30日	男	81	2	老人保健施設
平成27年 3月30日	男	82	3	当別長寿園
平成27年 3月31日	男	92	2	高齢者住宅
平成27年 3月31日	女	86	2	特 養

4、機能回復訓練の状況

機能訓練内容	開催日	参加人数
ラジオ体操	毎 日	1日平均15名
リハビリ体操	毎 日	1日平均15名

5、家族等の面会状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件 数											57	115	172
来訪者数											121	175	296

※ 面会簿より集計

6、介護事故件数

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転 落											1	0	1
誤 薬											0	1	1
その他											0	1	1
計											1	2	3

※ その他の内容は、骨粗鬆症による疲労骨折

7、 苦情等の状況

平成26年度苦情件数は御座いません。

8、 施設入所申込状況

(1) 施設入居判定委員会

開催年月日	出席者数
平成27年 1月 8日	7名
平成27年 2月26日	17名

(2) 施設入所申込数

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男 性	1	0	1	2	0	4
女 性	2	1	0	2	2	7
計	3	1	1	4	2	11

9、 職員勉強会状況

実施日	参加人数	テーマ
平成27年 1月 9日	17名	ユニットケアについて
平成27年 1月16日	11名	給食配膳業務のあり方について
平成27年 1月19日	19名	施設開設後の業務の流れについて

10、 研修参加状況

別紙1に掲載

11、 行事等の状況

別紙2に掲載

平成26年度 社会福祉法人当別長生会 研修実施状況

1、平成26年度法人内部研修

NO	月日	研修名	受講者人数
1	平成26年4月1日～ 平成27年3月31日	新任職員研修	32名

2、他施設実地研修

NO	月日	研修先	受講者人数
1	平成26年5月1日、2日	当別町デイサービスセンター	3名
2	平成27年1月13日～ 平成27年1月15日	社会福祉法人北叡会 介護老人福祉施設 夢あかり	3名

3、平成26年度法人外部研修参加状況

NO	月日	研修名	受講者及び人数	部門
1	5月15日、16日	新人研修マナー研修	介護員1名	当別長寿園
2	5月27日、28日、29日 6月9日～13日	ユニットリーダー研修	介護員2名	長寿の郷
3	6月11日、12日	新任介護職員研修	介護員1名	当別長寿園
4	6月12日、13日	養護老人ホーム・軽費老人ホーム ケアハウス合同研修会	生活相談員1名	養護
5	6月16日	危険物取扱者保安講習	総務1名	本部
6	6月23日	民間共済会業務説明会	総務1名	本部
7	6月24日	社会保険算定基礎届事務講習会	総務1名	本部
8	6月25日、26日	介護職員専門研修	介護員1名	当別長寿園
9	6月26日、27日	デイサービスセンター研究協議会	所長1名	デイサービス
10	6月28日	家族を学ぶ全国大会	所長1名	ケアプランセンター
11	7月4日	メンタルヘルス講習会	介護員1名	当別長寿園
12	7月8日、9日	石狩北部地区危険物安全協会当別支部研修会	技能員1名	当別長寿園
13	7月24日、9月11日	リスクマネジメント研修	介護員1名	当別長寿園
14	7月31日	認知症ケアスキルアップ研修	介護員1名	当別長寿園
15	8月6日	安全運転管理者講習	技能員1名	本部
16	8月6日、7日	介護職員研修	介護員1名	当別長寿園
17	8月21日	相談支援職員研修	介護支援専門員1名	当別長寿園
18	9月6日、7日、20日、21日	介護福祉士実習指導者講習会	介護員1名	当別長寿園
19	9月30日	介護保険法に基づく集団指導	生活相談員1名 所長1名	当別長寿園 ケアプランセンター
20	10月6日、7日、8日	介護支援専門員専門研修	介護支援専門員1名	当別長寿園
21	10月24日、25日	福祉栄養士協議会、全道栄養士研修	管理栄養士2名	当別長寿園 養護
22	11月13日	江別保健所感染症予防対策研修会	介護員2名	当別長寿園 デイサービス
23	11月13日	居宅系ケアマネ研修	所長1名	ケアプランセンター
24	11月17日	江別保健所感染症予防対策研修会	介護員1名 看護師1名	当別長寿園 デイサービス
25	12月1日、2日	養護老人ホーム勉強会	生活相談員1名	養護
26	12月2日～6日	社会福祉施設長資格認定講習	事務局長1名	本部
27	12月11日	スーパービジョン研修	生活相談員1名	当別長寿園
28	1月15日	老人福祉施設長研究セミナー	事務局長1名	本部
29	3月5日、6日	衛生管理者受講対策講習会	看護師1名	長寿の郷
30	3月23日	平成27年度介護報酬改定に係る説明会	施設課長2名 所長1名	当別長寿園 長寿の郷